



しらさぎ

求めて学ぶ 考えて行う 自ら鍛える

目黒区立第八中学校
学校だより NO. 26
(通巻126号)
平成29年(2017)
1月10日(火)

『今を大切に』

校長 飯野 博史

あけましておめでとうございます。年末から年始にかけて穏やかな天気が続きました。皆さんもきっと穏やかなお正月を迎えたことと思います。今年は酉年、「取り込む」という言葉につながり、「運を取り込む年」とも言われているようです。健康で、明るい年にしていきましょう。

今日から後期後半が始まりました。一、二年生は修了式まで53日、三年生は卒業式まで49日という短い期間です。短い期間ですが、一年間のまとめをしたり、新しい年度に向けて準備をしたり、大変重要な時期です。三年生にとっては、受験、卒業という大きな節目を迎えます。中学校三年間を振り返り、新しい生活に向けての準備をする重要な時期でもあります。一日一日を充実させていきましょう。

冬休み中に、論語について書かれた文章を読んでいると、道徳評論家・安岡定子さんが書いたこんな文章に出会いました。

「人生も政治も、今日の続きとして明日があり、明日の続きとして明後日があり、その延長線の上に将来が築かれていきます。その将来がいかにあるべきかをしっかり考えながら一日一日を大切に過ごしていただきたいと思います。」

という文章です。

「将来」というと、何となくずっと先のことであり、今現在とつながりがないように感じられます。しかし、将来を形成するのは過去であり、現在です。将来は、今日、明日といった一日一日の積み重ねでできています。一日の過ごし方で将来が決まっているということです。充実した一日を過ごしていけば充実した将来につながるでしょう。いい加減な一日を過ごせば、それなりの将来につながっているということです。

一日は一時間一時間の積み重ねです。一時間は一分一秒の積み重ね、「今」の積み重ねです。つまり「今」をどう生きるのかが「将来」をつくっているということです。「今」と「将来」はつながっているのです。当たり前のことのようですが、改めて考えてみるとなんとなく不思議だな、と考えさせられました。

短い後期後半、あっという間に過ぎていきます。「今を大切に」、一日一日を充実させていきましょう。

(この文章が、月刊「プリンシパル」今月号に掲載されました。)

■「めぐろの子どもたち展」のお知らせ

- ・平成29年1月17日(火)～2月1日(水)
10:00～18:00(ただし入館は17:30まで)
- ・目黒区美術館(月曜日休館)

「めぐろの子どもたち展」は、区立幼稚園・こども園、小・中学校の子どもたちの日ごろの豊かな表現活動の成果を発揮し、鑑賞する場として、また、子どもたちと教職員、保護者や地域の皆様が相互理解を一層深めていく機会として開催しています。子どもたち一人一人の作品への思いを感じ取っていただければ幸いです。

八中からも優秀作品をたくさん出品します。お楽しみに。

◎生徒の活躍

- ・第55回目黒区体育祭秋季ソフトテニス大会 12/23

第2位 ○○○○くん・○○○○くん

- ・目黒区人権啓発標語作品展

目黒地区人権擁護委員賞 ○○○○さん

「ありがとう 今日もしっしょにかえろうね 楽しいきもち うたってね」

入選 ○○○○さん「『差別』は『無知』から生まれる よく考えて よく知って」

〃 ○○○○くん「守ろう 希望の人権 咲かせよう 友情の花」

〃 ○○○○さん「相談だ 己のプライド 拒否しても」

〃 ○○○○くん「軽い一言で受ける心の傷は重い」

〃 ○○○○さん「やさしさで 広がる繋がる 人権の輪」

〃 ○○○○さん「みんなでみんなを救う世界」

■「人権講演会」感想文

12月14日（水）歌手で保護司の千葉紘子さんを講師にお迎えし、「人権講演会」を開催しました。千葉紘子さんから「生徒さんたちがとてもよく話を聞いてくれた」という感想をいただきました。事後にお礼を兼ねた感想文を書きました。一部を紹介します。

- ・「人権講演会」をしてくださり、ありがとうございました。千葉さんがおっしゃっていたように「少年院」と聞くと少し警戒してしまいました。犯罪をしてしまった人たちで、関わってはいけない人たちなのだと。しかし、千葉さんのお話を聞いて、非行に走ってしまうのは、それなりの理由があったからなのではないかと思えるようになりました。恵まれない環境、誰にも相談できずにいるという孤独感、もうどうでもいいのだという自暴自棄、ちょっとしたことから大きな失敗を犯してしまった少年、少女たちのことは他人事ではないと感じました。そのような失敗をしてしまう前に、何とか助けてあげたいです。まずは周りの友達、クラスメートと相談し合えることが大切だと思いました。
- ・私にとって千葉先生のお話はとても衝撃的でした。自分の家庭環境や学校生活がどれほど幸せで恵まれているのか改めて思い知りました。また、非行に走ってしまった人と交流していることを聞き、「保護司」という仕事に興味をもちました。知り合いの人に保護司をやっている人がいるので話を聞いてみようと思います。そして、みんなが気持ちよく過ごすためには、自分を客観的に見ることを学びました。「バード・アイ」で自分を見られるようにしたいです。八中がもっと楽しい学校になるよう、私たちにできることをしっかりと行っていきたいです。貴重なお話をありがとうございました。

■東京都教育委員会人権尊重教育推進校研究発表会

1月31日（火）1時30分～

八中では「平成26年度文部科学省人権教育研究指定校」、「平成27、28年度東京都教育委員会人権尊重教育推進校」として、研究テーマ「自他ともに尊重できる生徒の育成～一人一人の思いやりの心とコミュニケーション能力を育む人権教育の推進～」を掲げ、人権教育についての取組や研究を三年間に渡って進めてきました。その成果を1月31日（火）に発表することとなりました。区内外からたくさんの先生方をお迎えする予定です。

当日は、5校時に全学級で人権にかかわる授業を行います。その後、体育館で研究の成果や課題を発表し、指導・講評をいただきます。さらに、東京女子体育大学教授・小林福太郎先生の講演「人権教育の実践と充実～自己肯定感を高めて人権感覚を磨く～」を予定しております。学校としては大きな行事となりますが、たくさんの方たちに八中を知っていただく良い機会ととらえて準備を進めています。

保護者の皆様にも当日の受付や来賓接待などご協力いただくことになるかと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。